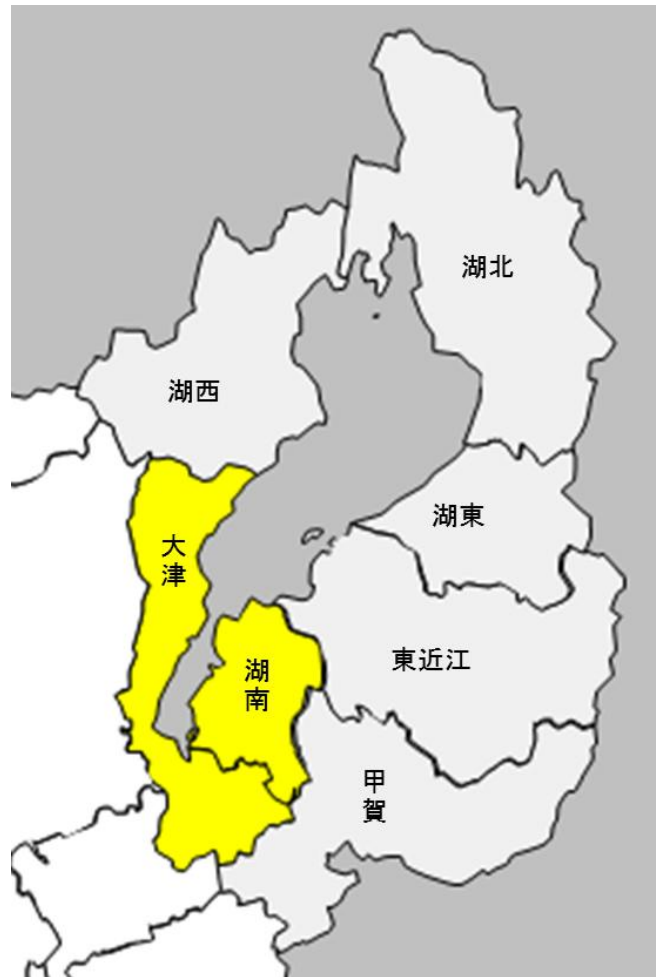


25 滋賀県



2 5 滋賀県

A. 医療提供体制の現状

滋賀県の特徴は、(1) 琵琶湖南岸（大津、湖南）への集中、(2) 琵琶湖北岸の中心湖北（長浜）の健闘、(3) 日本で一番少ない高齢者施設、である。

(1) 琵琶湖南岸（大津、湖南）への集中

県全体の病床数、一般病床数、病院勤務医数、全身麻酔数、看護師数の偏差値が全て 48 であり、全国平均をやや下回っている。医学部のある大津に人口の 24%が集中しているが、病院勤務医の 38%、全身麻酔の 40%、看護師の 30%と、人口以上の割合で医療資源が大津に集中している。大津の偏差値は、一般病床（51）、病院勤務医（61）、全身麻酔件数（59）、総看護師数（55）であり、医学部がある県庁所在地として、滋賀県の医療の中心として機能している。更に隣接する湖南地域は、日本でも数少ない今後人口増加が見込める地域であり、活力のある地域である。この地域にも年間 1,000 件を超える全身麻酔を行う基幹病院が 3 つあり、この 2 つの地域で滋賀県の医師の約 6 割、全身麻酔手術の 7 割を行っている。大津と湖南に、湖西、甲賀、東近江の医療圏からの患者も集まってくる。

(2) 琵琶湖北岸の中心湖北（長浜）の健闘

湖北（長浜）医療圏には 2 つの基幹病院があり、圏内で年間 2,500 件以上の手術が行われ琵琶湖北岸の地域の医療を支えている。

(3) 日本で一番少ない高齢者施設

滋賀県は、埼玉県、千葉県、愛知県と並び、日本で最も後期高齢者の伸びが予測される地域であるが、人口当たりの総高齢者ベッド数（介護保険施設ベッド数と高齢者施設の部屋数）は、日本で最低の都道府県である。大津を除き、高齢者施設系の偏差値がのきなみ 40 を切り、高齢者施設の整備が望まれる。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(大津、湖南)

大津には、滋賀医科大学があり、一般病床（51）、病院勤務医（61）、全身麻酔件数（59）、総看護師数（55）と、滋賀県の医療提供の拠点となっている。湖南の偏差値は、一般病床（52）、病院勤務医（49）、全身麻酔件数（52）、総看護師数（49）と、滋賀県の

大津に次ぐ医療提供の拠点となっている。この2つの地域には、湖西、湖南、甲賀など、県内各地から多くの患者が集まってくる。

2つの地域の2010→35年の医療総需要が25%増と29%増、0-64歳が17%減と9%減、75歳以上が94%増、112%増であり、埼玉県、千葉県、愛知県と並び、日本で最も高い高齢者の医療介護の需要の伸びが予測される。埼玉、千葉、愛知よりも医療資源量の現状は恵まれているが、現在の医療や介護の資源では対応困難な高齢者向けの医療・介護の需要増が見込まれるので、医療・福祉の人材の確保、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

(甲賀、東近江、湖東)

甲賀(甲賀)、東近江(近江八幡)、湖東(彦根)の偏差値は、一般病床(44)と(44)と(46)、病院勤務医(39)と(43)と(40)、全身麻酔件数(39)と(40)と(40)、総看護師数(43)と(44)と(42)であり、医療資源レベルの低い地域である。2010→35年の医療の総需要が20%増、11%増、10%増、0-64歳が18%減、19%減、16%減、75歳以上が79%増、54%増、47%増と、比較的高い医療・介護の需要増が見込まれる地域なので、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内や大津・江南とのネットワークの強化などが必要である。

(湖北)

この地域には、人口規模に比し、アクティブな急性期病院が2つある地域である。その結果、一般病床(47)、病院勤務医(47)、全身麻酔件数(52)、総看護師数(51)と、病院勤務医数の割に全身麻酔数が多い。一方、療養や回復期の病床は少ない。2010→35年の医療の総需要が4%増、0-64歳が19%減、75歳以上が32%増であり、急性期病床の一部を後期高齢者に対応する療養病棟や回復期・亜急性期病棟に転換、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

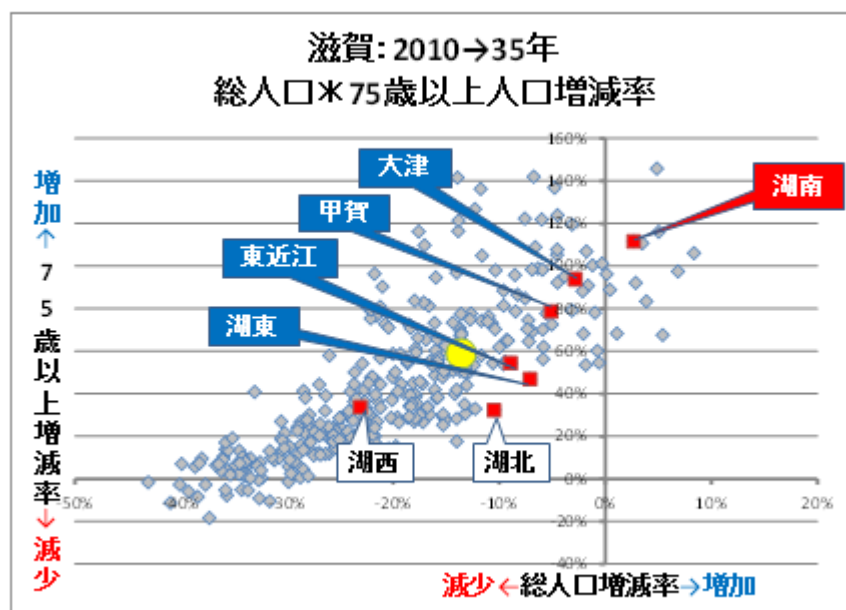
(湖西)

琵琶湖の西北部に広がる湖西は、病床床数(41)、一般病床(48)、病院勤務医(39)、全身麻酔件数(32)、総看護師数(40)と、医療資源が少なく、大津への依存度が高い地域である。また、高齢者ベッド数は日本でも最も低い地域の一つである。2010→35年の医療の総需要が2%減、0-64歳が36%減、75歳以上が34%増であるので、地域内のネットワークや大津との連携の強化、高齢者向けの施設の増強、を中心に医療機能を維持することが求められる。

表 25-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
滋賀県	1,410,777	28位	4,017	38位	351.2		20%	-5%	70%
大津	337,634	24%	464	12%	727.5	地方都市型	20%	-3%	94%
湖南	321,044	23%	257	6%	1,251.4	大都市型	17%	3%	112%
甲賀	147,318	10%	552	14%	266.8	地方都市型	20%	-5%	79%
東近江	233,003	17%	728	18%	320.0	地方都市型	22%	-9%	54%
湖東	155,101	11%	392	10%	395.5	地方都市型	21%	-7%	47%
湖北	164,191	12%	931	23%	176.3	過疎型	24%	-10%	32%
湖西	52,486	4%	693	17%	75.7	過疎型	28%	-23%	34%

図 25-1 総人口と75歳以上人口の増減率（2010年→35年）



高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012
 (A.「医療提供体制の現状」、表25-1、表25-2、表25-5、図25-4)
 厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H.24.3
 (図25-5)

表 25-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数				一般病床数(再掲)				総高齢者ベッド数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306	504	915,096		715	244	1,344,835		96	20.5
滋賀県	15,551	0.9%	1,102	46	9,464	1.0%	671	48	10,191	0.8%	73	39
大津	4,424	28%	1,310	50	2,475	26%	733	51	3,173	31%	99	52
湖南	3,228	21%	1,005	44	2,464	26%	767	52	1,568	15%	68	37
甲賀	1,654	11%	1,123	46	823	9%	559	44	864	8%	60	33
東近江	2,918	19%	1,252	49	1,333	14%	572	44	1,725	17%	67	36
湖東	1,315	8%	848	41	972	10%	627	46	1,169	11%	70	38
湖北	1,557	10%	948	43	1,046	11%	637	47	1,280	13%	62	34
湖西	455	3%	867	41	351	4%	669	48	412	4%	53	29

※偏差値の「全国」については標準偏差を示している。以下同様。

図 25-2 病床数(人口10万当たり)、総高齢者ベッド数(75歳以上1,000人当たり)

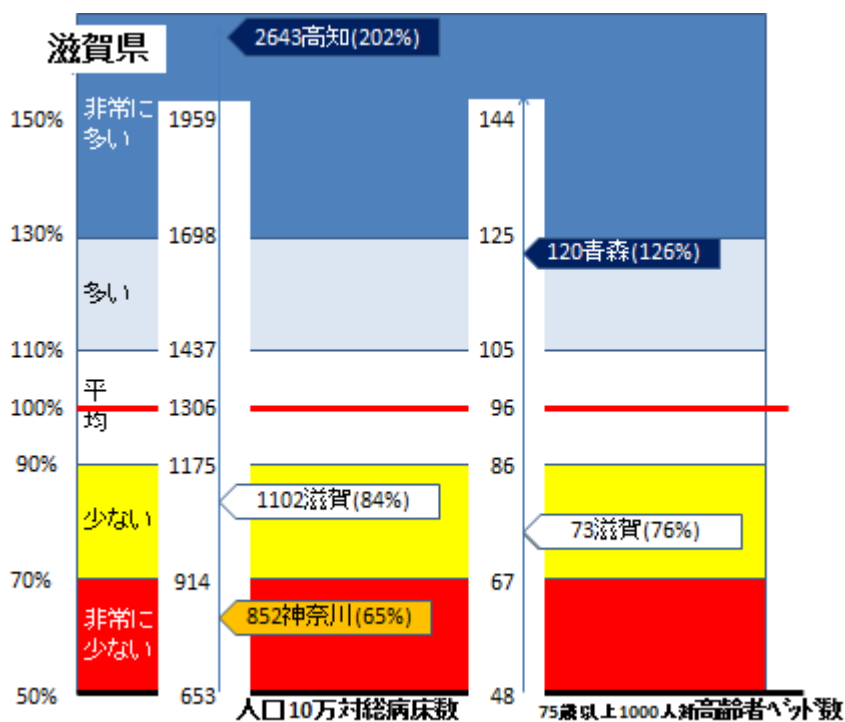


表 25-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
滋賀県	2,875	0.9%	204	47	619	1.0%	44	49	2,459	0.7%	174	45
大津	710	25%	210	48	182	29%	54	51	1,002	41%	297	51
湖南	367	13%	114	43	173	28%	54	51	220	9%	69	40
甲賀	339	12%	230	49	56	9%	38	48	407	17%	276	50
東近江	937	33%	402	57	208	34%	89	59	416	17%	179	46
湖東	209	7%	135	44		0%	0	39	120	5%	77	41
湖北	213	7%	130	44		0%	0	39	294	12%	179	46
湖西	100	3%	191	47		0%	0	39		0%	0	37

表 25-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		68.7	38
滋賀県	4	2.0%	2.8	55	6	1.6%	4.3	54	791	0.9%	56	47
大津	1	25%	3.0	56	2	33%	5.9	58	203	26%	60	48
湖南	1	25%	3.1	56	1	17%	3.1	50	210	26%	65	49
甲賀	0	0%	0	43	1	17%	6.8	61	102	13%	69	50
東近江	1	25%	4.3	61	0	0%	0	42	134	17%	57	47
湖東	0	0%	0	43	1	17%	6.4	60	69	9%	44	44
湖北	1	25%	6.1	69	1	17%	6.1	59	48	6%	29	40
湖西	0	0%	0	43	0	0%	0	42	25	3%	48	44

表 25-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数				総看護師数				全身麻酔件数			
	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
滋賀県	1,600	1.0%	113	48	8,691	1.0%	616	48	17,562	1.0%	1,245	48
大津	608	38%	180	61	2,633	30%	780	55	7,038	40%	2,085	59
湖南	376	24%	117	49	2,030	23%	632	49	4,890	28%	1,523	52
甲賀	98	6%	67	39	732	8%	497	43	748	4%	508	39
東近江	201	13%	86	43	1,208	14%	518	44	1,452	8%	623	40
湖東	107	7%	69	40	742	9%	479	42	890	5%	574	40
湖北	175	11%	107	47	1,112	13%	677	51	2,544	14%	1,549	52
湖西	35	2%	67	39	234	3%	445	40	0	0%	0	32

図 25-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

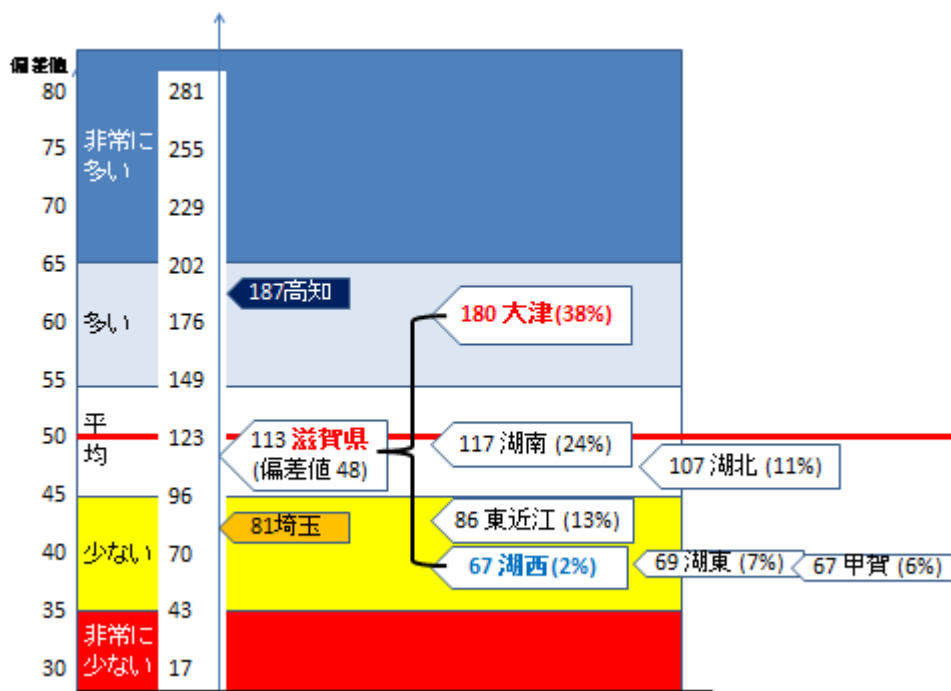


図 25-4 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数

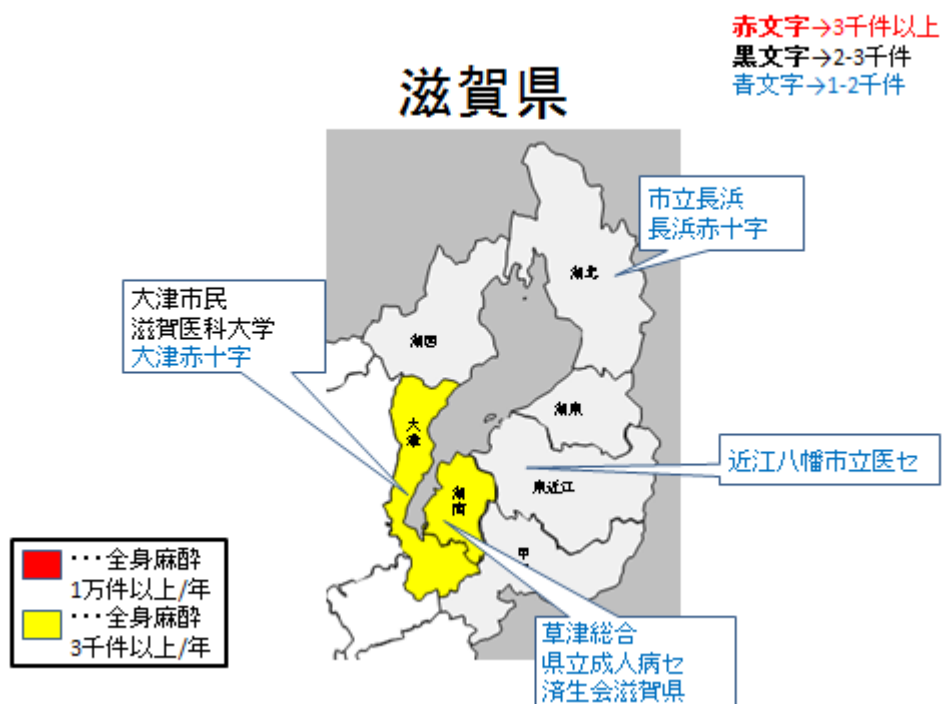


図 25-5 二次医療圏（流入出）

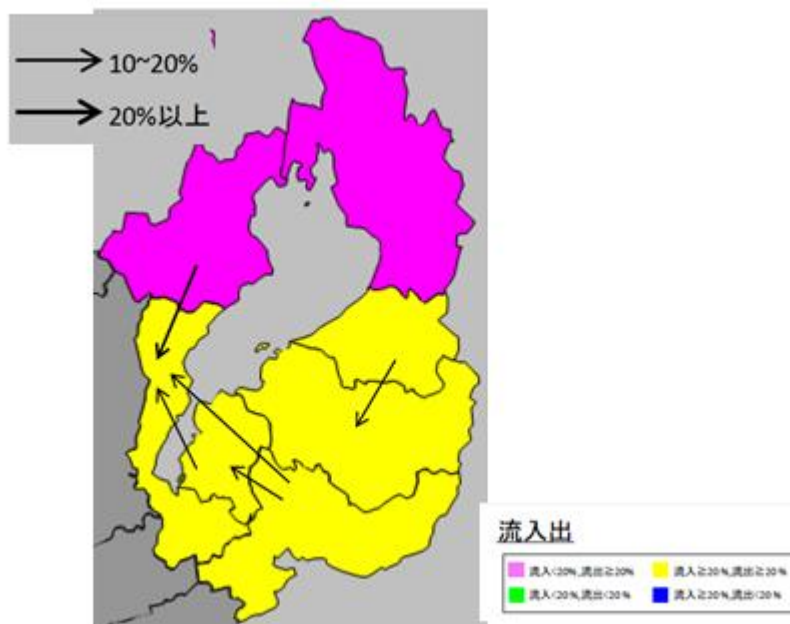


表 25-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
滋賀県	6,241	0.9%	44	45	2,236	0.7%	16	39	4,005	1.0%	29	50
大津	1,314	21%	41	42	520	23%	16	40	794	20%	25	47
湖南	1,115	18%	49	49	450	20%	20	46	665	17%	29	51
甲賀	661	11%	46	46	217	10%	15	38	444	11%	31	53
東近江	1,160	19%	45	46	410	18%	16	39	750	19%	29	51
湖東	772	12%	46	47	200	9%	12	32	572	14%	34	56
湖北	939	15%	45	46	379	17%	18	44	560	14%	27	49
湖西	280	4%	36	38	60	3%	8	25	220	5%	28	50

表 25-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者住宅数合計	全国シェア県内シェア	75歳1,000人当り	偏差値	有料老人ホーム計	全国シェア県内シェア	75歳1,000人当り	偏差値	グループホーム	全国シェア県内シェア	75歳1,000人当り	偏差値
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
滋賀県	3,950	0.6%	28	40	1,012	0.4%	7.2	41	1,185	0.8%	8.4	45
大津	1,859	47%	58	57	756	75%	23.6	56	477	40%	14.9	56
湖南	453	11%	20	36	40	4%	1.7	36	194	16%	8.5	45
甲賀	203	5%	14	33	5	0%	0.3	35	83	7%	5.8	41
東近江	565	14%	22	37	18	2%	0.7	35	152	13%	5.9	41
湖東	397	10%	24	38	83	8%	5.0	39	144	12%	8.6	46
湖北	341	9%	16	34	110	11%	5.3	39	99	8%	4.8	39
湖西	132	3%	17	34	0	0%	0.0	35	36	3%	4.6	39

表 25-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域区分	2010→35総医療需要	2010→350-64歳医療需要	65-74歳医療需要	0-74歳医療需要(再計)	75歳以上医療需要	2010→35総介護需要
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
滋賀県		17%	-16%	10%	-8%	70%	60%
大津	2	25%	-17%	15%	-6%	94%	81%
湖南	1	29%	-9%	22%	0%	112%	94%
甲賀	2	20%	-18%	13%	-8%	79%	68%
東近江	2	11%	-19%	2%	-12%	54%	47%
湖東	2	10%	-16%	6%	-9%	47%	41%
湖北	3	4%	-19%	-2%	-13%	32%	28%
湖西	3	-2%	-36%	-14%	-28%	34%	28%

図 25-6 滋賀県 2010 年→35 年介護医療需要の増減予測

